



2017年2月17日

乗り換えや周辺施設への案内機能のさらなる強化を目的に、駅構内をリニューアル

東横線・目黒線武蔵小杉駅に新たな情報発信スペース「こすぎアイ」が誕生します！

大型デジタルサイネージやイベントスペースを駅改札内に新設

東京急行電鉄株式会社

当社は、2月27日(月)、東横線・目黒線武蔵小杉駅改札内に、大型デジタルサイネージを備えた情報発信スペース「こすぎアイ」を新設します。

武蔵小杉駅周辺では近年、大型のマンション分譲や商業施設の開業により人口・来街者数が増加し、東急線武蔵小杉駅の乗降人員は10年間で約17%上昇しています。この状況に対応すべく、同駅では、乗り換えや周辺施設への案内機能のさらなる強化を目的に、2016年10月21日から駅構内のリニューアルを実施しており、2017年3月末の完成を予定しています。

今回、リニューアルの一環として新設する「こすぎアイ」には、大型デジタルサイネージと広さ8㎡のイベントスペースを設置します。サイネージでは、地域・沿線の暮らしに役立つ情報や鉄道運行情報・鉄道マナー啓発などを発信するほか、地元密着型クラブとして活躍する、川崎フロンターレの選手からのメッセージ動画も放映し、まち全体を盛り上げます。また、災害時にはリアルタイムに緊急ニュースなどを配信する情報発信ツールの役割を担います。

サイネージとイベントスペースを連動して利用することも可能で、地域の魅力を発信する展示やイベントなど、幅広い用途に活用することができます。

なお、「こすぎアイ」の名称は、武蔵小杉のまちに親しみを感じていただけるよう1カ月間公募し、約300通の応募の中から決定しました。

同駅では、これまでもマルチメディアホームドアやタッチパネル式デジタル時刻表の設置など、お客さまにとってより親しみやすく、分かりやすい駅構内空間の実現に向け、さまざまな取り組みを行ってきました。

当社は今後も、さらなる駅の利便性・快適性向上に努めると共に、地域の皆さまと一緒に地域活性化に取り組むことで、「日本一住みたい沿線 東急沿線」を実現します。

詳細は別紙の通りです。



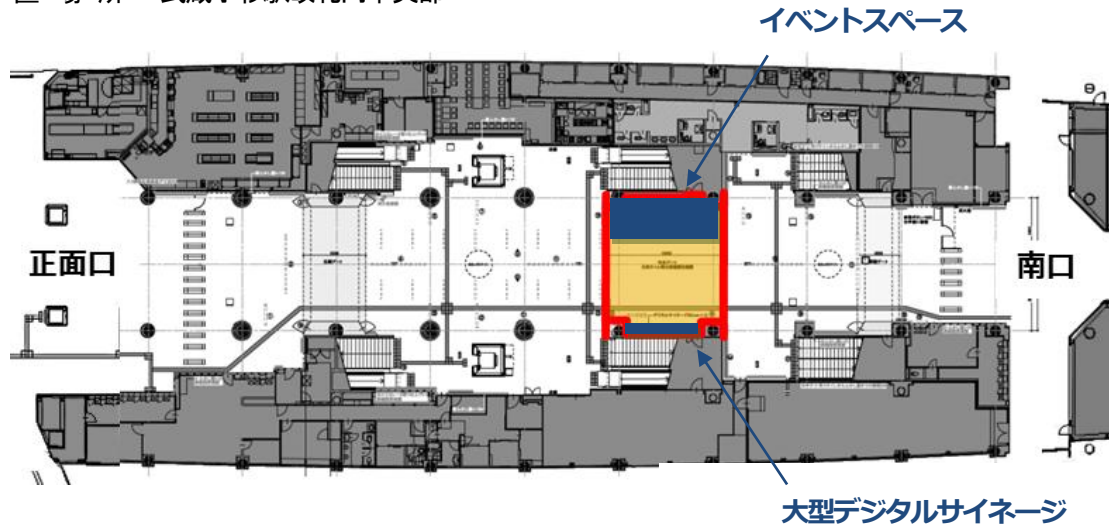
「こすぎアイ」 完成イメージ

以上

[別紙]

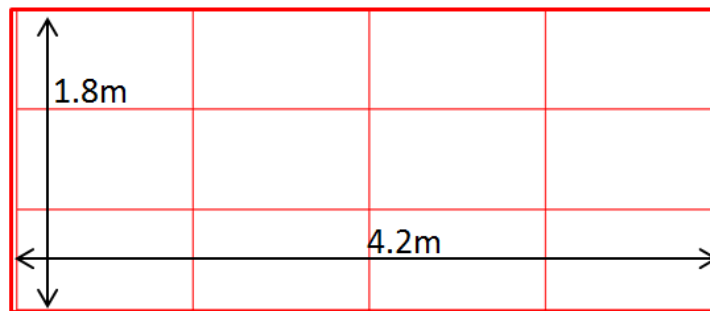
武蔵小杉駅の情報発信スペース「こすぎアイ」の概要

- 運用開始日 2017年2月27日(月)
- 設置場所 武蔵小杉駅改札内中央部



【大型サイネージ】

- 運用時間 初電から終電まで
- 寸法 高さ1.8m×幅4.2m
47インチモニター 縦3面 × 横4面 全12面



47インチ × 12面

- 発信情報 左端の縦3面は各モニターに個別映像、右9面は一つのモニターに見立てた映像を放映
 - ・左3面 時計・天気・鉄道・バス運行情報など
 - ・右9面 川崎市の地域情報、川崎フロンターレとの連携動画
※災害時は緊急ニュースなどを配信

【イベントスペース】

○運用時間 10～19時頃(予定)

○寸法 4m × 2m

○活用イメージ



サンプリング配布



展示プロモーション

【「こすぎアイ」の名称について】

武蔵小杉駅を利用するお客さまからの公募で決定しました。

武蔵小杉を愛するみなさまにとって、地元への「愛」、街を見守るまなざし(=EYE)、さまざまな出「会い」、さまざまな「アイ」を育んでいける場でありたい。そのような思いを込めています。

※募集期間：2016年12月6日(火)～2017年1月9日(月)

以上

(参考)

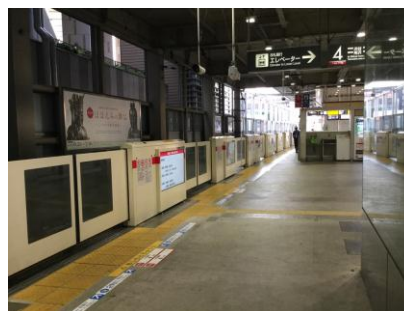
これまでの情報発信機能強化の取り組み事例

1. マルチメディアホームドア実証実験の実施

■実験内容：鉄道業界では最大規模となる55インチサイズのデジタルサイネージを組み込んだホームドアを設置。屋外環境での耐久力、配信情報の訴求力を検証。

■運用期間：2016年6月27日（月）から約1年間（予定）

■配信コンテンツ内容 通常時：マナー啓発、沿線プロモーション映像、整列乗車案内など鉄道情報の配信
異常時：運転再開見込みなどの運行情報を表示（お知らせモニターと同様）



マルチメディアホームドア設置状況

2. タッチパネル式デジタル時刻表の設置（首都圏の在来線 初の導入事例）

■内 容：タッチパネル式モニターによる時刻表表示（駅時刻表・列車時刻表）・乗換検索サービス
（※国内初、駅構内で先着列車案内機能を導入）

■設 置 場 所：定期券うりば前、南改札、上りホーム

■稼働開始日：2015年11月20日（金）

■パネルサイズ：46インチ（高さ1093mm × 幅648mm × 奥行65.1mm）

■タッチパネル式モニター全体画像および時刻表表示画面（イメージ）



タッチパネル式モニター



時刻表画面

※東急線武蔵小杉駅乗降人員の変化(東横線、目黒線の合計)

2005年度：18万5009人

⇒2015年度：21万7099人（約17%増）

以 上